

尾黒 正子

フリガナ オグロ マサコ

Masako Oguro

健康科学部 看護学科 教授

学歴・学位

平成 27 年 3 月 岡山県立大学大学院 保健福祉学研究科 看護学専攻（成人看護学領域）博士前期課程 修了
令和 6 年 3 月 姫路大学大学院 保健福祉学研究科 看護学専攻（成人・老年看護学領域）博士後期課程 修了

主要職歴

昭和 60 年 4 月～平成 6 年 6 月	倉敷中央病院
平成 7 年 1 月～平成 23 年 3 月	倉敷市保健医療センター倉敷看護専門学校 専任教員（内 3 年は臨床）
平成 24 年 4 月～平成 28 年 8 月	山陽学園大学看護学部看護学科 助手・助教（成人・基礎看護学）
平成 28 年 9 月～令和元年 3 月	姫路大学看護学部看護学科 講師（基礎看護学）
令和 元年 4 月～令和 3 年 3 月	姫路大学看護学部看護学科 准教授（基礎看護学）
令和 6 年 4 月～現在に至る	広島都市学園大学健康科学部看護学科 教授（成人看護学 急性期）

専門分野

成人看護学（急性期）、基礎看護学

主な担当科目

発達看護学（成人看護学方法論Ⅱ：急性期）、発達看護学概論、成人看護理論、卒業研究

研究テーマ

救急搬送時の安全性の確立（ストレッチャーおよびメインストレッチャー移送、救急車両内搬送）

ひとこと

学生さんの「看護師になりたい」という夢を応援します。
広島都市学園大学で共に学びましょう。

その他（所属学会・団体）

日本看護技術学会、日本看護科学学会、日本看護理工学会、日本臨床救急医学会

学術論文

- 1) 尾黒正子, 森崎直子: ストレッチャー移送時の乗車者の頭部の揺れと心理的負荷に関する基礎的研究～枕の背側クッション導入の効果～, 看護理工学会誌, 11,P112-121,2024. (査読付原著論文)
- 2) 尾黒正子, 荻野哲也, 道廣陽介, 他: メインストレッチャー搬送中のマットレスの違いによる乗車者にかかる加速度・角速度と心理的負荷, 日本臨床救急医学会雑誌, 25(5),P816-826,2022. (査読付原著論文)
- 3) 尾黒正子, 荻野哲也, 田中敏昌, 他: メインストレッチャー搬送中の枕の違いによる乗車者の頭部の揺れと心理的負荷, 日本臨床救急医学会雑誌, 24(5),P645-653,2021. (査読付原著論文)
- 4) 尾黒正子, 荻野哲也, 高林範子, 他: ストレッチャー移送の方向転換時における頭部の動揺が乗車者に及ぼす身体的・心理的影響, 姫路大学大学院看護学研究科論究, 第 4 号 P15-24,2021. (査読付原著論文)
- 5) 伊丹古都絵, 柘野浩子, 尾黒正子, 他: 外来化学療法を受ける患者の家族(配偶者)の自己健康管理の現状と家族支援の検討, 岡山県立大学保健福祉学部紀要,26(1),P21-30,2020. (査読付原著論文)
- 6) 小林廣美, 楠本奈巳, 岡須美恵, 細川つや子, 尾黒正子, 他: シニア世代の笑いヨガ実施前後の気持ちの変化, 姫路大学大学院看護学研究科論究, 第 2 号,P31-41,2019. (査読付原著論文)
- 7) 平松幸子, 江口瞳, 尾崎旬子, 尾黒正子: 看護学実習において看護大学生が認識する入浴・シャワー浴のケア上の課題, 姫路大学看護学部紀要, 第 10 号,P35-40, (査読付原著論文)
- 8) 尾黒正子, 平松幸子, 尾崎旬子: 看護学生が実習で使用する高頻度手指接触物品の汚染調査～ATP 拭き取り検査法を用いて～, 第 49 回(平成 30 年度)日本看護学会論文集 看護教育,P135-138,2019. (査読付原著論文)
- 9) 尾黒正子, 荻野哲也, 高林範子, 他: ストレッチャー移送が乗車者の自律神経系・心理的指標に及ぼす影響, 日本看護技術学会誌,Vol.16,P1 - 9,2017. (査読付研究報告)
- 10) 尾黒正子, 中務眞子, 長尾優紀, 他: A 大学看護学生の臨地実習中におけるストレスとストレスコーピング、生活背景の現状調査, インターナショナル Nursing Care Research; 16(4),P137-146,2017. (査読付原著論文)
- 11) 後藤淳, 伊崎真希, 野原昭子, 木島美保, 馬場美晴, 尾黒正子, 他: 冷却グッズ使用による体温変化の検討, インターナショナル Nursing Care Research; 15(4),P115-121,2016. (査読付原著論文)
- 12) 尾黒正子, 竹歳麗奈, 丸橋佑樹, 他: ストレッチャー移送時の乗車者の心理的負荷(第 1 報)ー通常時の移送速度ー, インターナショナル Nursing Care Research; 15(3),P125-134,2016. (査読付原著論文)
- 13) 尾黒正子, 柏美穂, 木元夢菜, 他: ストレッチャー移送時の乗車者の心理的負荷(第 2 報)ー緊急搬送時の移送速度ー, インターナショナル Nursing Care Research; 15(4),P161-169,2016. (査読付原著論文)
- 14) 尾黒正子: Observation on Student Lesson Evaluation of Adult Nursing Practice (perioperative nursing), Japanese Journal of International Nursing Care Research Vol.14 No.3 Reprint,2015. (査読付原著論文)
- 15) 尾黒正子, 丸橋佑紀, 竹歳麗奈, 他: 救急センターに救急搬送された重症患者家族への関わり方, インターナショナル Nursing Care Research,14(4),119-126,2015. (査読付原著論文)
- 16) 尾黒正子, 林由佳, 橘侑里, 他: テキストマイニングを用いた周手術期看護実習における学習内容の検討(第 1 報)ー1 人受け持ちと複数受け持ちの比較ー, 第 45 回日本看護学会論文集 急性看護,護 325-328,2015. (査読付原著論文)
- 17) 尾黒正子, 林由佳, 橘侑里, 他: テキストマイニングを用いた周手術期看護実習における学習内容の検討(第 2 報)ー受け持ち患者の診療科別手術による比較ー, 第 45 回日本看護学会論文集 急性期

- 看護,329-332,2015. (査読付原著論文)
- 18) 奥山真由美,道繁祐紀恵,杉野美和,尾黒正子:地域高齢者を対象としたヘルスアセスメント演習の学習効果,山陽論叢,20,1-13,2014. (査読付原著論文)
- 19) 尾黒正子,千田好子:周手術期看護学実習における学習内容の検討, インターナショナル Nursing Care Research,13(1),89-95,2014. (査読付原著論文)
- 20) 尾黒正子,高橋徹,森將晏:ストレッチャー移送時の速さの違いが方向転換時における頭部の重心移動に及ぼす影響, 日本看護技術学会誌,13(1),66-74,2014. (査読付研究報告)
- 21) 尾黒正子,道繁祐紀恵,高橋徹:ストレッチャー移送時の速度の違いにおける心理的影響～男女差に注目して～, 山陽看護学研究会誌,9-16,2014. (査読付原著論文)
- 22) 山下妙子,尾黒正子,三宅祥子,他:育てる支える 病院と連携した学生の就職活動支援の効果, 看護展望(0385549X),35(8),0750-0755,2010. (解説)
- 23) 山崎美香,壇上ひろみ,三島幸子,尾黒正子,他:回復期リハビリテーション病棟患者に対する ADL 介助時間の調査報告, 日本リハビリテーション看護学会学術大会集録 14 回,201-203,2002. (査読付原著論文)
- 24) 尾黒正子,山本陽子,鉦谷久美子,他:ナースキャップをつける意義についての看護師の意識調査, 日本看護学会集録 26 回看護総合,104-106,1995. (査読付原著論文)

学会発表

- 1) 尾黒正子,道廣陽介,片山美子,他:ストレッチャー移送時の枕に敷く背側クッションの有効性の検討～乗車者の頭部の揺れと身体的・心理的負荷～, 日本看護技術学会 第 22 回学術集会, P121,2024, 北海道.
- 2) 尾黒正子,道廣陽介,片山美子,他:枕の背側クッションの素材の違いによるストレッチャー移送時の乗車者の頭部の揺れと身体的・心理的負荷, 第 44 回日本看護科学学会学術集会, P89, 2024,熊本県.
- 3) 尾黒正子,森崎直子:ストレッチャー移送時の乗車者の頭部の揺れと身体的・心理的負荷に関する基礎
- 4) 尾黒正子,上田博美,永井裕大,他:姫路市発!安全・安楽・安心な救急車両用枕の開発, 第 23 回日本臨床救急医学会学術集会,P473,2020,(コロナウィルスの影響で紙面発表),東京都.
- 5) 上田博美,尾黒正子:安全・安楽・安心な救急車両用枕の開発を目指して～救急隊員と連携した取り組みの中間報告～, 第 14 回日本病院前救急診療医学会学術集会プログラム抄録集,P63,2019,富山県.
- 6) 尾黒正子,上田博美,永井裕大,他:安全・安楽・安心な救急搬送を目指して～救急車両搬送中の乗車者の頭部の揺れを軽減するために～,第 14 回医療の質・安全学会学術集会,P491.2019,京都府.
- 7) 尾黒正子:産官学共同研究 姫路大学の取り組み～姫路市発!安全・安楽・安心な救急車両用枕の開発を目指して～, 国際フロンティア産業メッセ 2019,神戸市.
- 8) 尾黒正子,荻野哲也,道廣陽介,他:メインストレッチャー搬送中のマットレスの違いによる乗車者にかかる加速度・角速度と心理的負荷, 第 22 回日本臨床救急医学会学術集会,P402,和歌山県.
- 9) 小林廣美,楠本奈巳,岡須美恵,細川つや子,尾黒正子,他:シニア世代の笑いヨガ実施前後の気持ちの変化, 第 49 回日本看護学会-ヘルスプロモーション-学術集会抄録集, P163, 2018, 岡山県.
- 10) 尾黒正子,荻野哲也,佐々木新介:インターネットリサーチを用いた看護師のストレッチャー移送に関する全国実態調査, 日本看護技術学会第 17 回学術集会講演抄録集,P98,2018,青森県.
- 11) 平松幸子,江口瞳,尾崎句子,尾黒正子:看護学実習において看護大学生が認識する入浴・シャワー浴のケア上の課題, 第 49 回日本看護学会-看護教育学術集会抄録集,P196,2018,広島県.
- 12) 尾黒正子,平松幸子,尾崎句子:看護学生が実習で使用する高頻度手指接触物品の汚染調査～ATP 拭き取り検査法を用いて～, 第 49 回日本看護学会-看護教育学術集会抄録集,P197,2018,広島県.
- 13) 尾黒正子,荻野哲也,平松幸子,他:救急搬送中の枕の違いによる乗車者の頭部の揺れと心理的負荷～第 1 報:救急車で搬送, 第 21 回日本臨床救急医学会学術集会プログラム抄録集,P395,2018,愛知県.

- 14) 尾黒正子,荻野哲也,平松幸子,他：救急搬送中の枕の違いによる乗車者の頭部の揺れと心理的負荷～第2報：ストレッチャー搬送～,第21回日本臨床救急医学会学術集会プログラム抄録集,P395,2018,愛知県.
- 15) 尾黒正子,荻野哲也,高林範子,他：ストレッチャー移送の方向転換時における頭部の動揺が乗車者に及ぼす身体的・心理的影響,日本看護技術学会第15学術集会講演抄録集,P109,2016,群馬県.
- 16) 尾黒正子,荻野哲也,高林範子,他：ストレッチャー移送が乗車者の自律神経系に及ぼす影響,日本看護技術学会第14回学術集会講演抄録集,P125,2015,愛媛県.
- 17) 尾黒正子,竹歳麗奈,丸橋佑樹,他：ストレッチャー院内移送時の心理的負荷,第46回日本看護学会論文集 看護管理学術集会抄録集,P222,2015,福岡県.
- 18) 尾黒正子,林由佳,橘侑里,他：テキストマイニングを用いた周手術期看護実習における学習内容の検討(第1報)～1人受け持ちと複数受け持ちの比較～,第45回日本看護学会急性期看護学術集会抄録集,P422,2014,神奈川県.
- 19) 尾黒正子,林由佳,橘侑里,他：テキストマイニングを用いた周手術期看護実習における学習内容の検討(第2報)～受け持ち患者の診療科別手術による比較～,第45回日本看護学会急性期看護学術集会抄録集,P423,2014,神奈川県.
- 20) 尾黒正子,千田好子：周手術期看護学実習における学習内容の検討,第33回日本看護科学学会学術集会講演集,P459,2013,大阪府.
- 21) 尾黒正子,道繁祐紀恵,高橋徹：ストレッチャー移送時の速度の違いが方向転換時における重心移動に及ぼす影響 第2報男女差,第12回日本看護技術学会学術集会講演抄録集,P150,2013,静岡県.
- 22) 尾黒正子,道繁祐紀恵,高橋徹：ストレッチャー移送時の速度の違いにおける心理的影響～男女差に注目して～,第4回山陽看護学研究会,2013,岡山県.
- 23) 尾黒正子,高橋徹,森將晏：ストレッチャー移送時の速度の違いが方向転換時における頭部の重心移動距離に及ぼす影響,第11回日本看護技術学会学術集会講演抄録集,P124,2012,福岡県.
- 24) 高橋徹,尾黒正子：緊急時のストレッチャーによる患者搬送安全基準の確立を目指して,第17回岡山リサーチパーク研究・展示発表会要旨集,P21,2012,岡山県.
- 25) 高橋徹,尾黒正子：災害医療現場におけるストレッチャー移送の研究,OPU フォーラム 2012 研究展示会,2012,岡山県.
- 26) 山下妙子,尾黒正子,三宅祥子,他：新卒者参加による卒業校主催の就職説明会の効果について,第40回日本看護協会学会看護管理抄録集,P395,2009,愛知県.
- 27) 尾黒正子,小寺貞子,山中崇：当院回復期病棟における患者の臥床時間の現状,総合リハビリテーション,32(10),P1009,2003,茨城県.
- 28) 尾黒正子,坂本吉美,山口亜由美：「高齢者・褥瘡患者の褥瘡ケア・治療の進め方フローチャート」を活用した褥瘡の看護,総合リハビリテーション,30(5),P475,2001,岡山県.
- 29) 尾黒正子,山本陽子,鉦谷久美子,他：ナースキャップをつける意義についての看護師の意識調査,第26回日本看護協会学会 看護総合抄録集,1995,福島県.

その他

1) 受賞

2012年 第11回日本看護技術学会座長推薦演題 第2位受賞、
2015年 第14回日本看護技術学会学術集会座長推薦演題受賞

2) 外部資金獲得

2016年 山陽学園大学 学内研究補助金助成 (研究代表者)
2017年 平成29年度 姫路大学共同研究助成 (研究代表者)
2017年 平成29年度 姫路市大学発まちづくり研究助成 (官学共同研究：研究代表者)
2018年 平成30年度 姫路市大学発まちづくり研究助成 (官学共同研究：研究代表者)

2018 年 平成 30 年度 姫路市産学共同研究助成 (産官学共同研究：研究代表者)

2019 年 令和 元年度 姫路市大学発まちづくり研究助成 (官学共同研究：研究代表者)

3) 知的財産権

2018 年 【頭の揺れない枕】 意匠登録 (第 1620379 号)

2020 年 【振動抑制具】 特許出願 (特願 2020-021337)

4) 取材等

2019 年 ウィークリー姫路 TV 取材：官学連携のまちづくりを ～姫路市大学発まちづくり研究助成事業～

2019 年 朝日新聞掲載：救急車用安全な枕 姫路大のグループ 2 年かけて開発

5) その他

1994 年 厚生省認定 看護教員養成講習会 修了 (岡山県)

2010 年 医療安全管理者養成研修 修了 (日本看護協会)